

## 読売新聞 きょう（5月7日）のイチ押し

### 一面など 緊急事態31日まで延長

東京、大阪、京都、兵庫の4都府県に発令中の緊急事態宣言について、政府は7日、今月末まで延長することを決定します。愛知、福岡両県も宣言の対象に追加します。

- ★ 医療提供体制が逼迫している関西3府県は6日、政府に緊急事態宣言の延長を要請しました。
- ★ 延長に伴い、大規模商業施設を含む幅広い業種への休業要請や、スポーツイベントの無観客開催を緩和する方針です。
- ★ 「まん延防止等重点措置」については、北海道と岐阜・三重の両県を追加する方向です。すでに適用済みの首都圏3県などは延長になります。

### 経済面 任天堂 最高益4803億円

任天堂が発表した21年3月期連結決算は、最終利益が前期比85%増の4803億円で、過去最高を更新しました。巣ごもり需要が追い風になり、主力ゲーム機やゲームソフトの販売が大きく伸びたためです。

- ★ 主力ゲーム機「ニンテンドースイッチ」は、世界での販売台数が1年間で2883万台。ゲーム機は発売2、3年で販売が落ち込むことが多いのですが、「スイッチ」は4年目で過去最多となりました。
- ★ ゲームソフト「あつまれ どうぶつの森」も大ヒットして2000万本以上販売しました。他のソフトも好調で、100万本以上売り上げたソフトは36本に上りました。
- ★ 巣ごもり需要が一服するとみられる22年3月期の業績見通しは、最終利益が29%減です。世界的な半導体不足も懸念材料です。

#### 他紙と比べて

毎週金曜の「なるほど科学&医療」の今回のテーマは、「生息域の限界」。最近の調査で、深海底の地下深く、超高圧・高熱域でも単細胞生物が見つかっています。なにをエサにして、どうやって命をつないでいるのでしょうか。